

施策	7104 市民活動の促進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
施策が目指す姿	それぞれの地域の特性や実情に応じ、市民や各種団体が主体的にまちづくり活動を行う環境整備に向け、社会貢献活動を行う市民団体等への財政支援、自治会活動への支援充実、市民活動推進センターの管理・運営等を図る。							
成果指標	市民活動推進補助事業応募件数...5年間（2018年度～2022年度）で45件（現状値34件）							
目標達成状況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	成果指標 1 [件]	予定	36.00	38.00	40.00	42.00	45.00	
		実績	30.00					
	成果指標 2 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標 3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標 4 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	99,141	106,385	116,339	0	0		
	実績	102,438	106,385	116,339	0	0		
内部評価	貢献度	上位施策の市民が主役のまちづくりの推進を図るには、市民の協働によるまちづくりへの参画が不可欠であり、本単位施策の目標達成による貢献度は高い。						
	達成状況	申請件数及び申請額は概ね安定している。審査委員による審査を行い、より公益性のある効果が高いと思われる事業について予算の範囲内で採択した。						
	課題	各地域で行われている市民活動等をより公益性のある活動に発展させるため、事業の充実や地域間交流が図れる事業になるよう促すことが必要である。						
	取組方針	とちぎ夢ファールの資金確保のためPRを継続実施するとともに、新規利用開拓のためくらはを活用した制度・団体・イベント等の情報発信に努め、申請方法の見直しを行う。						
外部評価	成果指標は、「市民活動推進補助事業応募件数」であるが、目標値に対し応募件数が下回る結果となっている。本事業は、社会貢献活動を行う市民団体等への財政支援を行うものであるが、一般の方には事業の内容があまり周知されておらず、同じ団体が申請をしている印象がある。市民活動の裾野を拡大するためにも事業の積極的なPRが必要である。 市民活動推進支援センター「くらは」についても知名度が低く、旧栃木地域での事業とのイメージがある。市民活動支援センターが広く市民に利用しやすい施設とするためには「このような利用方法がありました。」「こんな風に使ってみてはどうですか。」等具体的な利用方法を提案していく必要がある。また、登録団体の周知を図るためには、「各地域で開催される各種会議（アシストネットの会議等）において周知を図り市民活動の促進をしてほしい。							
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	110101	市民総合賠償補償保険事業費				3,911	100	
	110201	市民活動推進センター管理運営費				18,918	100	
	110301	市民活動保険料				2,243	100	
	670101	自治会活動支援事業費				59,425	100	
	670401	市民協働まちづくりファンド積立金				1,877	100	
	672402	まちの駅ネットワークおおひら運営補助金				1,140	100	
	672901	市民活動推進補助事業費				7,018	100	
	674802	まちづくりスキルアップ委託費				975	100	
	744101	コミュニティ助成事業費				5,375	100	
770401	とちぎソーシャルビジネスサポートネットワーク推進事業費				750	100		

單位施策評價表

所属 10200000

総合政策部 地域づくり

[illegible]

単位施策評価表 補表

施策	7104 市民活動の推進		
区分	妥当性	妥当	協働のまちづくりにとって市民団体の活性化は基本となるものであり妥当と考える。
	コスト削減の余地	有	市民協働まちづくりファンドの状況によっては、ファンドからの繰入増により、一般財源での負担を軽減できる。
	受益者負担	適正	市民団体にまちづくりへの参画をお願いすることから、現状が適正であると考えます。
	上位貢献度	有効	協働のまちづくりを目指す本市にとって、まちづくりのベースとなる市民団体の活性化に寄与することは有効である。
	類似事業の有無	無	類似の事業はないと思われる。
	成果向上の余地	有	市民団体の自立を促進し、各地域において協働のまちづくりの担い手の中心として活性化させる。
内部評価	貢献度	市民団体への財政支援への財政支援や自治会活動への支援充実、市民活動推進センターの活動等が活発になることで、主体的な住民参加が増加し、結果的に基本施策の目標指標「住民参加の満足度」が向上する。	
	達成状況	成果指標の「市民活動推進補助採択件数」は、目標数を下回ったが、一定の件数を採択することができた。また、その内容については、公益性が高く効果が高いと思われる事業を審査により採択した。	
	課題	市民活動については、活発な活動が行われるよう事業の周知を図るとともに新規団体の掘り起こしを進める必要がある。	
	取組方針	事業の周知を継続して実施し、とちぎ夢ファールーの資金確保と新規団体の掘り起こしを図っていく。また、新規利用者のための申請方法の見直しや、公益性・効果を高めるため事業内容を検討する。	